

例会
個人
山行報告書

報告者 竹内
報告日 10/12

参加
メンバー

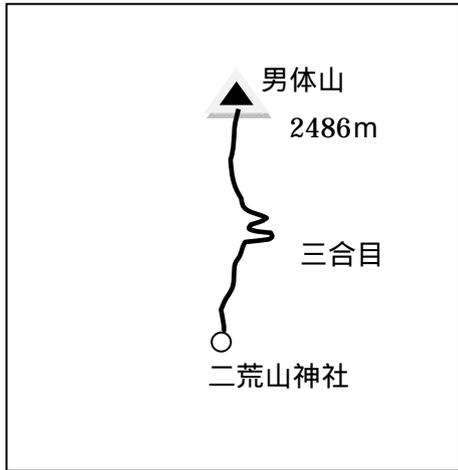
CL:竹内 幹雄
杉本 孝
津田 廣一

山域 日光連山
山名 男体山
山行日 11年9月30日(金) ~
年 **月日(*)

山行目的 群馬栃木の名山を登る
コースタイム(天候:天)

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者

ルート図(地図を見て正確に)



2.5万分の1地図: 男体山

9/30 晴れ
7:23 二荒神社
7:55 三合目
8:37 五合目
9:27 七合目
10:30 男体山頂上
2486m
11:00 下山開始
12:38 四合目
13:30 二荒神社

男体山山頂
のパノラマ



1本



日光白根山



頂上からの中禅寺湖

山行報告 前日に男体山の麓に移動、仮眠して翌朝を迎える。二荒神社から登るコースで社務所に寄って入山料を納めると「登拝安全御守護」のお守りを渡される。社務所から登拝門をくぐって登り始める。階段状の道を進むと笹が一面に茂る中、一合目の標識が現れる。ここからはナラの木が生える樹林の中を歩いていく。急坂が続くが、やがて三合目の標識が見えてきて一本とる。ここから四合目までは単調な林道歩きとなる。四合目にある鳥居をくぐると再び樹林帯に入りひたすら登っていく。五合目の避難小屋を過ぎて七合目まで急坂は続く。そして八合目を過ぎると火山礫のガレ場となり登りにくい。後ろを振り返ると中禅寺湖が広い範囲で見えていて、「ずいぶん上まで登ってきたな」と思えてくる。ここからは「頂上はもうすぐだ」という気持ちで登っていく。そして頂上に到着。天気も良く絶景を楽しむ。眼下には中禅寺湖、すぐ近くに明日登る予定の日光白根山、遠くには上信越の山々が見えている。しばらく休憩した後、下山を開始する。ガレ場は滑りやすいので慎重に降りる。その先も登ってきた道をそのまま下りていく。下山後、二荒神社の「男体山登拝番付」に1200回以上登った人の札が掲げられているのを見て感心する。そして車に乗り、駐車場から出ようとしたとき番付に載っていた方を発見、声をかけて握手をしてもらいました。86歳とは思えないほど元気そうでした。その後、温泉で汗を流し、有名な「華厳の滝」を見学して本日の行動を終えました。

田名網忠吉さん(86歳) →

華厳の滝 →

確認
(リーダー)
竹
11/10/11
内
作成
(報告者)
竹
11/10/11
内

リーダー所見



男体山山頂 今日も晴れ